

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）
（多施設共同研究用）

西暦 2018 年 9 月 19 日作成

研究課題名	TACO（輸血関連循環過負荷）の実態調査
研究の対象	当院において、2016 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日の間に、輸血を受けた患者さん
研究目的 ・方法	輸血を受けた方の中で TACO（輸血関連循環過負荷）を発生した患者さんの実態を明らかにし、早期診断に有用な項目について検討します。なお、本研究は、東京医大を中心とした多施設共同研究です。
研究期間	西暦 2018 年 11 月 22 日 ～ 西暦 2019 年 2 月 28 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	電子カルテ、輸血部問システムより当該患者さんのデータ（年齢（10 歳毎の年代のみ）、体重、入院・外来の別、該当するリスク因子（胸部 X 線・CT 等での心拡大・胸水・うっ血像、慢性心不全、慢性腎不全、炎症性疾患、心臓超音波検査での異常所見、輸血前 24 時間の水分バランス+2L 以上の有無、BNP、eGFR、白血球数、CRP）、基礎疾患、合併症、転帰、輸血前の症状、初発症状・所見までの時間、初発症状・所見、原因となった血液製剤の種類と量、輸血速度、輸血開始後に胸部 X 線を撮影した時間と所見、発症後の BNP 値、使用した治療方法と有効だった治療方法、患者の輸血前～輸血終了 12 時間後までの血圧 (mmHg)、脈拍数 (/分)、体温 (°C)、酸素飽和度 (%)) を抽出し、調査票に記入をします
外部への 試料・情報の 提供	封書あるいはメール送付で調査票を代表施設に送付します。 年齢のデータが 10 歳刻みの年代となっているため、個人の特定ができない情報となっています。調査票は、東京医科大学八王子医療センター輸血部の施設できる保管庫で 5 年間厳重に管理をします。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	該当なし

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	<p>研究代表者：東京医科大学八王子医療センター・田中朝志 分担研究者：分担研究者：自治医科大学付属病院 輸血・細胞移植部 教授 室井一男 分担研究者：浜松医科大学病院 輸血・細胞治療部 教授 竹下明裕 分担研究者：筑波大学附属病院 血液内科 病院教授 長谷川雄一 分担研究者：群馬大学医学部附属病院 血液内科 診療教授 横濱章彦 分担研究者：自治医科大学付属病院 血液科 講師 藤原慎一郎 分担研究者：大阪市立大学医学部附属病院 輸血部 主査 藤野惠三 分担研究者：虎の門病院 輸血部 部長 牧野茂義 分担研究者：神鋼記念病院血液病センター高密度無菌治療室 主任 松本真弓 分担研究者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部 部長 野崎昭人</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部（研究責任者）野崎 昭人 電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-5348</p>	